



小学1年生～4年生のための！

英検5級合格コース



開倫塾小学部

～第3回検定で英検5級の合格が目標のコースです～

小学1～4年生 「英検5級合格コース」のご案内

1. コースの特長

その1 2026年1月の検定試験で『英検5級合格』を目標とします。

※ただ単に合格だけを目標とせず、英語への親しみや英語力を身につけることも目標の1つにしています。

その2 単語の「音」と「つづり」のきまりを教えます。

※単語を書くことにも力を入れていきます。



その3 話すだけでなく、英文法(英文のきまり)にも力点をおいたカリキュラムです。

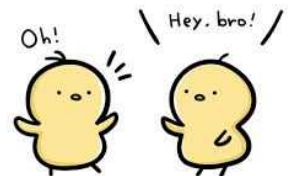
※英会話だけで終わることなく、英文のしくみにも触れることができます。

その4 小学校の英語の授業を理解できる力が養われます。

※高学年から始まる英語授業の予習になるため、ゆとりをもって授業に参加できます。

2. 通塾形態と授業料

通 塾 : 週1回 (月曜日～金曜日の中の1日)
時 間 : 60分授業 (15:30～17:50の中の60分)
授業料 : 1か月 5500円
教材費 : 5500円
諸費用 : 5500円



※通塾曜日・授業時間は、校舎までお問い合わせください。

※金額は税込です。教材費と諸費用は年度内1回の納入となります。

3. 英語に強い「開倫塾」

「開倫塾」では、長年にわたる英語教育により、教材研究や指導法のノウハウがしっかりと確立しております。小学校や中学校をとりまく英語教育の現状を踏まえ、お子様に確実な英語力をつけていただくために、低学年のお子様向けに、英検合格に特化した英語コースをご用意いたしました。1、2年生のお子様にもアルファベットや身近な単語から丁寧に教えさせていただきますので、英語が初めての方でも安心して受講していただけます。

4. 英語教育改革

2020年に小学校が、2021年に中学校の学習指導要領が大きく変わり、小学校では、3・4年生では「外国語活動」として週に1回程度（年間約35時間）、5・6年生では「外国語科」という正式な教科として週に2回程度（年間約70時間）、必修科目として行なわれています。

3・4年生では友達と英語で話すことを楽しみながら、コミュニケーションの土台をつくれます。5・6年生では、これに基礎的な英語力も加わり、中学校での本格的な英語学習につながっていきます。

中学英語では、4技能（「読む」「聞く」「話す」「書く」）習得を目指した学習内容へと大きく変化しました。

また、新指導要領では、小学校で約600～700語の英単語を扱い、中学校では1600～1800語の単語を扱うようになりました。特に中学校での扱う単語の量は、指導要領改訂前の約1200語と比べると、最大で約1.5倍の語彙数となっています。



5. 学校現場の英語教育

このような英語教育の大きな改革が行われているなかで、実際の小学校や中学校での英語の授業はどのように変わってきているのでしょうか。

小学校では、授業が本格的に始まったとはいえ、実際には、簡単な英語を「聞いたり」「話したり」することが中心に行われ、「英文を読んで解釈」したり、「英文を書く」練習をしたりすることなどは、あまり行われていないようです。

一方、中学校では、英語の達成度の指標は、やはり定期テストでの得点によるところが大きいように思われます。また、高校入試においても、一部の地域でスピーキングが入試の得点に取り入れられているところもあります。しかし、ほとんどの入試では、長文の内容を正しく解釈し、文法的に正確な英文が書けるかが評価の基準になっています。

つまり、文部科学省が掲げている英語4技能の上達を達成しようという取り組みはされていますが、中学校でのお子様の英語力を測るテストという手段においては、まだまだ文法理解に重きを置いた姿勢がみられているというのが現状です。

ですから、「英語を正しく読める力」「単語が正確に書ける力」、これらの能力をつけるために、普段から「英語をたくさん読む」、そして「書く練習を積んでおく」必要があります。

6. 「英検」が重要な時代へ

中学入試・高校入試・大学入試など、どのレベルでも役に立つのが『英検』です。

実際に、現在、多くの大学が、英語検定の取得級やスコアを出願できるための条件や合格の基準にしています。高校入試の際には、3級以上の合格で、内申書に記載がされます。準2級以上を取得していると、それだけで合格を出す高校もあります。

今後も英語力を測る指標として英語検定の重要度はますます増していくものと思われます。



7. 英検5級合格コースの指導内容

★1年を通してメインテキストとサブテキストを使い分けながら授業を進めます。

	メインテキスト「English I」		メインテキスト「English I」
1	アルファベット・ローマ字	14	I have/like/play～. 目的格(me, him, her, them)
2	いろいろな単語・フォニックス	15	Do you have/like/play～?
3	a / an, my / your	16	I don't have/like/play～. 複数の言葉
4	あいさつ, 自己紹介	17	She has～. She likes～.
5	This is ～. That is ～.	18	Does she have～? She doesn't like～.
6	This isn't～. That's not～.	19	I can～. I can not～.
7	Is this～? Is that～? Is this A or B?	20	Can you～?
8	What is this? It's～.	21	I am ～ing. I am not ～ing.
9	I am～. You are～. I'm not～. You're not～.	22	Are you ～ing?
10	Are you～?	23	I played～.
11	He(She) is～. He(She) isn't～. Is he(she)～?	24	I didn't ～. Did you ～?
12	Who is～?	25	Where ～? When ～?
13	形容詞(ようすをあらわす言葉)		

	サブテキスト「Yes you Can」Can Do リスト		サブテキスト「Yes you Can」Can Do リスト
1	自己紹介ができる。好きなものが言える。	10	好きなもの、できること、誕生日が言える。
2	誕生日をたずねる。欲しいものが言える。	11	日本の文化について言える。
3	時間割や職業について言える。	12	さまざまな人物を紹介できる。
4	一日の生活について言える。	13	わたしの町・地域のことを話せる。
5	自分ができていることを伝える。	14	夏休みにしたことを話せる。
6	行ってみたい国が言える。	15	興味のある競技名を言える。
7	「位置」と「場所」が言える。	16	小学校生活の思い出や行事が言える。
8	料理を注文したり、値段をたずねたりできる。	17	将来なりたい職業や夢について言える。
9	あこがれている人を言える。	18	中学校生活や部活動への抱負を言える。



英語を楽しみながら、しっかり学習!

開 倫 塾

Tel.0120-066555